

物価高騰の中での最低賃金審議 過去最高の引上げ額で結審

熊本地方最低賃金審議会（構成15人のうち連合熊本5人）が行われ、熊本県における2024年度の地域別最低賃金の改定額が、54円の引上げで決定しました。これにより、2024年10月5日からの最低賃金は、時給898円から54円引き上げられ、952円となります。昨年に引き続き、物価高騰の中での審議となりましたが、今年は中央審議会において、労働者側の主張として、物価・賃金・雇用などのデータに基づき地域間「額差」の改善につながる目安を求めましたが、A・B・Cランクが同額50円（過去最高水準の目安額）の目安額が示されました。

これを受け、熊本における審議は、7月24日の専門部会から、具体的な審議がスタートしました。労働者側からは、①賃金、②生計費、③熊本県内の社会情勢などの三要素に加え、地域間格差は正と10月1日の発効を意識した見解を表明し、これを根拠に目安への上積みを訴えました。

公益側には一定の理解を得てきました。一方、使用者側

からは、賃上げや物価上昇などから最低賃金の引き上げには一定の理解はするものの、価格転嫁が進んでいない企業も多く、こちらへの配慮も必要であり、大幅な引上げはできないとの主張が出されました。

専門部会は、6回の協議を重ね、労使は相互の主張に対して一定の理解が深まってはきたものの、その提示額には大きな開きがあり一致点を見出せなかったことから、最終的には公益側から「目安プラス4円の54円引き上げの952円」で提案が出され、採決を行うこととなりました。その結果、賛成多数（使用者側のみ反対）で、公益側提案のとおり、952円での結審となりました。なお、昨年に引き続き今年の審議にもかなりの時間を要したことから、10月1日の発効日とする期日までに結審することができず、結果として、昨年に引き続き10月5日発効となりました。

【特定(産業別)最低賃金専門部会】

＜第1回審議＞ 下記の2部会で計3回の審議が予定されています。

- 9月25日(水) 電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業
- 9月27日(金) 自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船舶機関製造業

【今後の日程】

- 10月3日(木) 7:45～ 熊本県最低賃金一斉周知活動（JR熊本駅構内及び熊本駅前広場※予定）
- 10月16日(水) 10:00～ 第54期第14回 熊本地方最低賃金審議会（令和6年度 第6回）

九州各県の最低賃金金額改正状況

県名	福岡	佐賀	大分	長崎	鹿児島	熊本	宮崎	沖縄
ランク	B	C	C	C	C	C	C	C
現行額	941	900	899	898	897	898	897	896
引上げ額	51	56	55	55	56	54	55	56
2024年度最低賃金額	992	956	954	953	953	952	952	952
引上げ率	5.42%	6.22%	6.12%	6.12%	6.24%	6.01%	6.13%	6.25%
発効日	10月5日	10月17日	10月5日	10月12日	10月5日	10月5日	10月5日	10月9日

発効日：発効年月日に労働した分の賃金から、最低賃金を下回る賃金は強制的に最低賃金に引き上げられます。

2024年度地域別最低賃金・改定額一覧

2024年度地域別最低賃金・改定額一覧				B:北海道 ¥1010	
全国平均1,055円（加重平均額）				C:青森¥953	
目安通り	目安+1~3円	目安+4~6円	目安+7円以上	C:秋田 ¥951	C:岩手 ¥952
20	9	13	5	C:山形 ¥955	B:宮城 ¥973
				B:福島¥955	
				B:石川¥984	
				B:富山 ¥998	B:新潟¥985
				B:岐阜¥1001	B:群馬¥985
				B:長野¥998	B:栃木¥1004
				B:山梨¥988	A:埼玉¥1078
				A:東京¥1163	A:千葉¥1076
				A:愛知¥1077	A:神奈川¥1162
				B:静岡¥1034	B:茨城¥1005
				B:三重¥1023	B:徳島¥980
				A:大阪¥1114	B:奈良¥986
				B:和歌山¥980	B:山口¥979
				B:鳥取¥957	B:島根¥962
				B:岡山¥982	C:大分¥954
				B:兵庫¥1052	C:福岡¥992
				B:京都¥1058	C:佐賀¥956
				B:福岡¥992	C:長崎¥953
				C:熊本¥952	C:宮崎¥952
				C:鹿児島¥953	C:沖縄¥952
				B:愛媛¥956	C:鹿児島¥953
				B:香川¥970	C:鹿児島¥953
				C:高知¥952	C:鹿児島¥953
				B:徳島¥980	C:鹿児島¥953

県最賃10月5日発効

952円審議会が異議退ける

熊本地方最低賃金審議会（会長・倉田寛世熊本大教授）は27日、2024年度の熊本県の最低賃金を54円引き上げて時給952円に引き上げる審議会の発議に対して異議申し立てを退け、再審議を求めた。異議は「十分に審議は尽くした」として再審議の必要はないと結審した。中小事業者が継続的に賃上げを要するよう、生産性向上への支援や価格転嫁対策の推進も国に求めた。新たな最低賃金は官報での公示を経て10月5日に発効する。現在の賃金が新たな最低賃金の時給952円を下回っている県内の労働者は、推計で21.6%を占める（丸山輝太郎）



熊本地方最低賃金審議会（会長・倉田寛世熊本大教授）は27日、2024年度の熊本県の最低賃金を54円引き上げて時給952円に引き上げる審議会の発議に対して異議申し立てを退け、再審議を求めた。異議は「十分に審議は尽くした」として再審議の必要はないと結審した。中小事業者が継続的に賃上げを要するよう、生産性向上への支援や価格転嫁対策の推進も国に求めた。新たな最低賃金は官報での公示を経て10月5日に発効する。現在の賃金が新たな最低賃金の時給952円を下回っている県内の労働者は、推計で21.6%を占める（丸山輝太郎）

連合2024平和行動

in
根室

9月6日(金)から9日(月)にかけて、連合2024平和行動in根室に連合熊本から6名が参加しました。7日は北海道立北方四島交流センターにて北方領土問題の経緯や現状を学び、「ふるさと北方四島への想い」と題して元島民の声に触れました。翌日は納沙布岬・望郷の岬公園にて、2024平和ノサップ集会に参加しました。

北方領土学習会で元島民の話を聞き、納沙布岬などを訪れ、平和の大切さを改めて感じました。元島民の「島に帰りたい」という切実な想いに心を打たれ、活動が続けていく必要性を強く実感しました。今後も積極的に平和行動に参加していきたいです。(竹田)

一人ひとりの力は小さいですが、私たちが団結して取り組み強く願うことで、困難な北方返還も、日本への本土帰還が遠くない日に訪れるのではないのでしょうか。そのような力みなぎる、明るい未来への希望を与えてくれた良き集会となりました。(井手)



現地で元島民の方の話を聞き、北方四島を見たことで、北方四島返還行動を途切れさせてはいけなく強く感じました。元島民の方が80年近く故郷に帰れない苦しみと闘っているということを多くの人に知ってもらい、身近な問題として捉えてもらうように活動をしていきたいです。(渡辺)



元島民の方々の、ふるさと北方四島へのお気持ちは如何ばかりか。これは絶対風化させることなく、一日も早い返還実現に向けて、政府をはじめ関係団体、国民が一丸となった「返還要求運動」が重要であることを改めて強く感じました。(久保田)



ソ連軍の後に移住してきたウクライナ人らとの交流は、穏やかな共同体を形作っていたという。その後の島民に対する強制移住がなければ、先住民族であるアイヌも取り込んでの「国境」という概念を超えた多様性のある社会が実現できていたのではないだろうか。(丸田)

元島民のみなさんは、幼いころの記憶をたどりながら、帰りたくても帰れないふるさとへの想いを語り継がれています。納沙布岬から北方四島を臨んで燃え続ける「祈りの火」は、故郷の地を踏めなかった島の人たちの魂のように思えてなりません。(霜出)

平和行動 in 根室 参加者 【※敬称略】

井手康明(自治労)竹田洋介(自動車総連)渡辺裕太(電力総連)丸田裕司(熊本教育ユニオン)久保田浩行(人吉球磨地協)霜出奈美(連合熊本)

連合熊本青年委員会 学習会

連合熊本NISA資産形成セミナー

連合熊本青年委員会は、9月14日(土)に独自企画による学習会を開催しました。今回は「連合熊本NISA資産形成セミナー」と題して、青年委員会副事務局長の藤井治さん(全労金)を講師に行いました。

中長期的なライフプランにおける資産運用について、わかりやすく説明がなされ、NISAの商品の特徴や選び方などが紹介されました。参加者からは、普段聞けない質問が出され、講師からの丁寧な回答に「投資」を身近なものとして感じる事ができたようです。

今回は青年委員会の役員を講師に学習会を行いました。様々な産業別労働組合で構成される「連合」の強みをいかして、お互いが教え合い学び合う学習会を、今後も考えて企画していきます。



真剣に話を聞く参加者



講師の藤井副事務局長
(全労金)

終始和やかな雰囲気でした

編集後記

平和行動 in 根室。9月上旬の根室は熊本と変わらず雲一つない夏日で、準備してきた長袖をバッグからとり出すこともなく、そのまま持ち帰ることになりました。遠方には北方四島が映り、歯舞諸島のひとつである「貝殻島」までは、集会が開催された納沙布岬からわずか3.7kmのところ。ロシアの不法占拠によって島を追われ、早く帰りたいと故郷に思いをはせる元島民の語りに心が動かされました。釧路から根室へ向かう車窓から姿をだしたタンチョウツル。つがいになるとパートナーが死んでしまうまで添い添う「一途な愛の鳥」と言われています。わたしも元島民の思いに寄り添いながら、領土問題の早期解決を、「一途に」願い続けたいと思います。(Nami)

Topics

RENGO KUMAMOTO

連合熊本第28回地方委員会を開催します

○日時

2024年10月25日(金) 13:30～

○開催場所

ANAクラウンプラザホテル熊本
ニュースカイ

(熊本市中央区東阿弥陀寺町2)

Tel 096-354-2111)

○議案

第1号議案 2024～2025年度運動
方針(補強案)

第2号議案 2025年度予算(案)

第3号議案 役員補選

その他

■地方委員定数

構成組織	委員数	構成組織	委員数	構成組織	委員数
自治労	7	熊教組	1	全労金	1
自動車総連	6	フード連合	1	全国ガス	1
JP労組	5	国公連合	1	全自交労連	1
UAゼンセン	6	JR連合	1	サービス連合	1
電機連合	4	運輸労連	1	ゴム連合	1
情報労連	2	紙パ連合	1	メディア労連	1
JAM	2	熊本教育ユニオン	1	労済労連	1
電力総連	2	全水道	1	JR総連	1
自治労連	2	JEC連合	1	印刷労連	1
交通労連	2	私鉄総連	1		
基幹労連	2	森林労連	1		
合計					60

■特別地方委員定数

・女性特別地方委員 各構成組織より 1名
・地域協議会 各地域協議会より 1名
・特別組織 連合熊本ユニオン 1名